

## 7 公営企業経営計画の策定

### (3) 水道事業

#### 1 計画策定趣旨

蒲郡市水道事業は、市民生活や産業活動に必要な水道水を供給し、また、地方公営企業として常に経済性を発揮するように経営努力し、市民生活の向上と地域産業の発展に寄与してきました。しかし、今後の水需要は、核家族化による給水戸数の増加や私立中高一貫校の開校による需要増が期待されますが、少子化等による人口減少、度重なる渇水のための節水意識の浸透などのマイナス要因もあり、しばらくは微増の傾向で推移すると予想されます。

また、今後の水道施設の整備については、水道水の安定的な供給のため、老朽化した管路の更新、耐震継手管の導入、配水池の増改築、管網整備など多額の投資を要します。

このような厳しい状況から、健全経営のための合理化推進の一層の取組みがもとめられるとともに、合せて中期的観点から計画的に経営を行う必要があります。

#### 2 事業運営の基本方針

##### (1) 計画の位置付け

水道事業の現状と課題を把握し、その課題に対するための取組内容を次のとおりとし、今後の経営状況等を明らかにした中期の経営計画を策定します。

- ①安定的な水資源を確保するために設楽ダム建設事業の促進を国等の関係機関に働きかけます。
- ②予想される東海地震等大規模地震の対策として送配水管の計画的な耐震化を推進します。
- ③安全で良質な水道水を安心して利用していただくため、毎年度水質検査計画を策定し水質検査を実施します。
- ④渇水時や災害などの緊急時に対処できる配水池を整備し、災害時の飲料水を確保します。
- ⑤水需要を的確に把握し、県営水道事業から計画的・効率的に受水します。
- ⑥水道施設の効率的な運用を図るため、配水区域のブロック化を推進します。
- ⑦給配水管の漏水防止を図るため、積極的に漏水調査を実施します。

##### (2) 計画策定の期間

開始年度	終了年度
平成17年度	平成21年度

### (3) 事業運営の目標

期間中の具体的な目標は次のとおりです。

- ・平成18年度（平成19年1月～）、水道事業受付、収納等総合業務委託の導入。
- ・平成18年度（平成19年1月～）、土・日・祝祭日の開・閉栓業務の開始。
- ・平成18年度、配水池（形原1号・清田1号）内部耐震補強修繕。
- ・平成19年度、業務費人件費5人分削減。
- ・平成19年度、配水及び給水費人件費2人分削減。
- ・平成19年度、配水及び給水費の検満メーター取替委託の廃止、職員の特殊勤務（待機）手当の削減。
- ・平成19年度、配水池（形原2号・清田2号）内部耐震補強修繕。
- ・平成20年度、配水及び給水費人件費1人分削減。（職員20人）
- ・平成20年度、配水池（形原1号・2号）外部耐震修繕。
- ・平成21年度、配水池（清田1号・2号）外部耐震修繕。

### (4) 経営基盤強化への取組に係る基本方針

安定的な水道料金の維持のため、包括的業務委託の導入による経費削減と業務成績の向上に努め、効率的な運営と健全経営、住民サービスの向上を図ります。

### 3 事業計画

#### (1) 中期財政収支計画（単位：千円）

##### ① 収益的収支及び資本的収支

		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
収益的収支	事業収益	1,797,042	1,850,362	1,848,077	1,885,059	1,875,990
	料金	1,716,400	1,751,365	1,752,150	1,752,934	1,753,718
	他会計負担金	27,546	2,800	10,305	40,826	22,119
	その他収入	53,096	96,197	85,622	91,299	100,153
	事業費用	1,777,639	1,794,333	1,780,310	1,810,516	1,807,722
	人件費	220,595	192,479	133,369	156,855	138,679
	受水費	841,658	787,388	787,414	787,434	787,455
	その他費用	715,386	814,466	859,527	866,227	881,588
	経常損益	19,403	56,029	67,767	74,543	68,268
資本的収支	収入	66,226	74,100	78,510	132,904	132,904
	企業債	0	0	0	0	0
	他会計負担金	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
	他会計借入金	0	0	0	0	0
	国庫・県補助金	0	0	0	0	0
	その他収入	64,226	72,100	76,510	130,904	130,904
	支出	709,204	761,100	778,168	765,677	781,913
	建設改良費	639,806	683,329	697,189	681,339	694,055
	企業債償還金等	69,398	77,771	80,979	84,338	87,858

##### ② 企業債残高

		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
総額		1,752,087	1,674,316	1,593,338	1,508,999	1,421,141
	（うち公的資金）	1,752,087	1,674,316	1,593,338	1,508,999	1,421,141

##### ③ 職員数

						(人)
	H17.4	H18.4	H19.4	H20.4	H21.4	H22.4
計画人員	28	28	21	20	20	20

#### (2) 中期指標（金額単位：千円）

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
経常収支比率 (%)	101.12	103.16	103.85	104.17	103.85
不良債務比率	不良債務はありません。				
累積欠損金比率	累積欠損金はありません。				
職員一人あたり営業収益	76,241	77,715	111,523	119,039	119,121
供給単価（金額単位：円）	167.14	166.80	166.80	166.80	166.80
給水原価（金額単位：円）	170.85	164.79	164.11	166.44	165.33
有収率 (%)	94.6	94.0	94.0	94.0	94.0

供給単価（円/㎥）＝給水収益/年間総有収水量  
 給水原価（円/㎥）＝経常費用-受託工事費等/年間総有収水量  
 有収率（％）＝年間総有収水量/年間総配水量×100

(3) 定員管理に関する計画

市全体で作成する定員適正化計画に従うこととします。

(4) 給与の適正化に関する計画

市全体で作成する給与制度適正化計画に従うこととします。

(5) 将来需要予測

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
給水人口 (人)	83,291	83,408	83,528	83,647	83,767
年間総給水量 (㎥)	10,269,063	10,499,800	10,504,500	10,509,200	10,513,900
1日平均給水量 (㎥)	28,134	28,766	28,700	28,792	28,805

(6) 主要施策

	施策名	実施時期	内容（理由）
1	第2南山配水場増設事業	平成17年4月～平成18年3月	給水能力向上のため。
2	西浦配水場建設（更新）事業	平成18年4月～平成20年3月	耐震補強のため。
3	遠方監視装置更新事業	平成18年4月～平成20年3月	老朽化のため。
4	第2西浦配水場築造事業	平成20年4月～平成23年3月	給水能力向上のため。

(7) 設備投資計画（金額単位：千円）

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
配水場建設事業	94,791	77,000	211,000	15,000	85,000
配水管布設及び布設替事業	468,017	486,000	389,900	570,200	557,000
その他施設改修事業	29,820	71,500	51,000	50,000	5,000

#### 4 経営基盤強化への取組

##### (1) 経営改革への取組

水道事業の料金担当の全ての業務、量水器の開閉栓業務、漏水待機業務を合せた総合業務の包括的民間委託（「蒲郡市水道事業受付・収納等総合業務委託」）を平成18年度（平成19年1月）から実施。

	概要	取組状況				
		H17	H18	H19	H20	H21
民間委託の導入	受付、収納、検針等	検討	実施			▶

##### (2) 人材育成への取組

人事削減に対して、人事課部局との連携のもと計画的な異動と配置により少人数での業務遂行を果たします。また、水道事業の専門的な業務を習熟できるように職員研修を実施します。

5 経費節減等の取組による効果額

項目		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
収入	未収金の徴収対策					
	料金の見直し					
	未利用財産の売り払い等					
	その他					
支出	人件費削減	8,344		52,961	7,602	
	職員削減					
	退職者不補充の場合の効果額			7,566		
	水道事業受付・収納等総合業務委託導入による職員削減額			45,395		
	給与等削減		17,557			
	組織の統廃合					
	水道事業受付・収納等総合業務委託料		△ 16,740	△ 66,960		
その他		4,310	21,748			
合計		8,344	5,127	7,749	7,602	0

## 6 環境保全等への取組

- ・電力の低減を図るため、5ポンプ施設を増圧ポンプで運用（西浦・南山・金平・坂本・黒別当）
- ・建設発生材の再資源化（アスファルト・コンクリート・土砂）

## 7 計画達成状況の公表

### (1) 公表時期

	公表時期
中間報告	毎年度 9月
最終報告	平成22年 9月

### (2) 公表方法

ホームページに掲載。

### (3) 計画達成状況の評価方法

事業計画等の実績表による。